

村の世帯・人口

昭和50年 4 月末日現在

総世帯数 2,736戸

人 口 12,062人

男 6,105人

女 5,962人

4 月の人口移動

出生 26 死亡 2

転入128 転出160

婚姻 14 離婚 1



らにはるに報広



記念樹を植える県緑化推進委員会

会長 平良幸市氏

生活の一部にしよう 火の点検

発 行 所

西 原 村 役 場

電話 (098995) 5011

5013・5012

印 刷

桑 江 印 刷 所

電話 (098995) 2365

一、村政情報

一、実印なしで

印鑑証明が……1

一、実を結ぶ緑化運動……2

一、西原小に

見事な体育館完成……2

二、村民の広場

一、西原村婦人総会

終る……3

一、華やかに空手の妙……4

三、告知板

一、行政相談委員会

新垣良康氏……5

一、児童手当現況届を……5

一、十七名の

新入職員紹介……6

一、六月の行事案内……6

実印なしで

印鑑証明が

三月に行なわれました第二回定例

議会で、西原村印鑑条例の全面的な改正が審議可決され、四月一日より実印なしで印鑑証明ができる制度がスタートしました。

私たちの生活では常日ごろ益々、印鑑の働きが多くなり、それと同時に印鑑にまつわる犯罪、事故等が多発の傾向にあります。そこで私たちの権利と財産を守る大切なカギともいえる印鑑の取り扱いをより慎重にするためにこの制度がとられることになりました。

従来、印鑑証明をもらう場合は、実印を持参しなければなりませんでしたが、この制度がスタートすることによって印鑑証明の場合、見本にあるような印鑑登録証を持参すればできることになります。

主な改正点は次の通りです。

- ① 印鑑証明は、印影をコピーし、印鑑登録証明書としてお渡しします。
- ② 印鑑の登録をした人には印鑑登録証をお渡しします。
- ③ 印鑑証明が必要なときは、印鑑登録証を持参するだけで受けられます。

- ④ 印鑑登録するときは、本人であることの確認を厳格にし、原則として、登録は照会状を本人宛に郵送いたし回答書を持参されたとき登録します。
- 十月三〇日までは、従来の印鑑登録を、すべて印鑑登録証に切り替えることになっています。

登録の手続は：

- ① 今まで登録していた人の切り替えは、実印を持参して下さい。
- ② 新しく登録する人は、

- ④ 本人が次の資料のいずれかと実印を持参して下さい。(運転免許証、保証人の保証書、その他本人の確認ができる資料)

- ⑤ 本人確認の資料がないとき、又は代理人の場合、照会書を郵送しますので受取ったら記入の上持参して下さい。

その他、詳しいことは住民課の方にお問い合せ下さい。

電話一五〇一一五〇二三

001001

見本印鑑登録証

登録番号

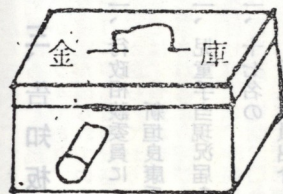


西原村長



登録がすんだら 実印 は

大切に保管 して下さい



印鑑登録証

印鑑証明



運動緑化を結ぶ実

去る五月十四日午後二時から本村主催、沖繩県、沖繩県緑化推進委員会後援による、第二回植樹祭が西原中学校で行なわれました。

二回目を迎えた村主催の植樹祭。今回は、西原中学校を、花と緑の学園に、と植樹が取り組まれました。

その日、植樹に参加した人たちは西原中学校の生徒たち、県農林水産部関係の職員の方々、県緑化推進委員会の皆さん、西中の御父兄の皆さん、村内各企業の職員の皆さん、そして村役場関係者、約一千人の大参加となりました。

植樹に先きだち、式が行なわれ、あいさつに立った平良幸市県緑化推進委員長は、樹木は植えることより、育てることが難しい。と今後とも長い眼で忍耐強く植樹に取り組むことの必要が強調されました。宮平村長も今後、この植樹の運動が村民の生活の中に浸透し定着して行くようつとめ、緑豊かな村作りにつとめたい、とその抱負の一端を述べました。

式終了後、さっそく植樹が行なわれ、運動場周辺をはじめとするあたり一面、植樹の共同作業で活気にあふれました。

その日、約三時間がかりで植えた花木、樹木等は木麻黄、四百二十二本、クロトン、百六十五本、フェニックス、四十六本、ココヤシ四十五本、アレカヤシ、三〇本等、約七百九十八本におよびました。(詳しくは別表参照)

植樹のお礼に立った松田校長もきつと、皆さんの努力が実るようすばらしい緑の学園にし、期待にこたえます、との感謝の弁を述べられました。

た。
二、三年もすると小鳥のさえずりをききながら緑の下で読書に、スボ

1ツに励む、生徒の姿が、みられることでしょう。今から楽しみです。



植樹をする宮平村長・大城助役

植樹の内分け

樹種名	本数	備考
トックリモドキ	22	西原村緑化支部
大王ヤシ	11	〃 〃
ホオオウボク	15	〃 〃
アレカヤシ	30	〃 〃
フェニックス	46	〃 〃
デイゴ	9	〃 〃
アレカヤシ	1	沖 縄 県
ココヤシ	45	〃 〃
木 麻 黄	422	〃 〃
クロトン	165	〃 〃
ホルトノキ	15	沖 縄 県 緑 化 会
モモタマナ	3	〃 〃
ホオオウボク	14	〃 〃
計	798	

西原小に

見事な体育館完成

坂田小、西原中と体育館が完成し残るは西原小のみで、村では一昨年の西原中体育館に引きつづき、昨年の八月に西小体育館の建設に取りかかり、去る三月二〇日竣工し、生徒はもとより父兄から喜ばれている。

で見事なもの。

生徒たちが雨の日でも元気で、自由に飛びはねられるよう配慮され、基準よりも大きな体育館の建設となつたもので多くの村民の理解がなければとうてい出来ない事。

同体育館は、小学校基準の七百九十八平方メートルよりも大きい九百九十二平方メートルの規模を誇り、内容と言い、外容といいデラックス

去る四月二十六日には、落成記念式典および祝賀会が盛大に行なわれ千人近い村民が、その完成を祝いました。

同体育館の規模内容は、一階が九百三十六平方メートル、二階が五十六、〇五平方メートル、延面積、九百九十二、〇五平方メートル。

施設としては、バレー、バスケット卓球をはじめ、肋木(ろくぼく)放送施設等がありステージも多様に利用できるような大きなものがあります。

建設費の総額は九千四百六十五万二千八百円で、その負担内訳は、国の負担が五千七百三十七万六千円、村の負担が二千八百八十二万四千円、うち簡保資金融資七百五十万円、内部設備に期成会の負担が一千五百四十五万二千八百円となっています。

工事施工は、設計監理が東和建築設計事務所、本体工事が高橋建設K K、電気施設が石川電気工事K K、水道施設が朝市設備、土質検査が総合設計社、内部施設備品が富平体育堂、協昭K K、沖縄科学K K、等で万全に行なわれています。

とくに同体育館の内部施設の充実には、同校体育館環境整備期成会(金城哲男会長)の働きに負う所が多く村民各界からの協力が積極的に得られ見事な内容を誇る体育館の実現となった。

同期成会では、今後の事業計画として体育館周辺整備と記念誌発行を予定しています。

体育館では、すでに一年から六年までの九百五十人余の生徒たちが体育の時間等に飛んだりはねたり、楽しく学習にはげんでいます。

これで本村の小・中学校に体育館設備がそなわったことになり、今後益々施設の充実が期待されます。

期成会への寄附金 (4月21日)

①	字別寄付金	5,134,000
②	② 個人	935,000
③	③ 西原教友会	531,000
④	④ ハワイ村人会	149,911
⑤	⑤ 西原小学校職員	207,000
⑥	⑥ 企業	9,717,723

収入合計 16,774,634

村民の広場

西原村婦人総会終る

去る五月十八日、日曜日、午後一時半から、村役場ホールで昭和五〇年度の西原村婦人会総会が開かれました。

久しく活動がぶっていた村婦人会(大城静会長)も昨年から活発さを取りもどし、その日の総会は、約二〇〇人の会員が出席の中で行なわれました。

総会では昭和四九年度の監査報告及び、事業報告、決算報告がなされ次いで昭和五〇年度の事業計画及び予算案が審議可決されました。

婦人会活動の方向づけをする会則の審議も行なわれ、五月十八日から施行される運びとなりました。

総会には、富平村長、親泊村議会議長、小川教育長の各位も出席され祝辞を寄せられました。

昭和五〇年度の事業予算は、歳入が会費、村補助金等で七十五万七千円。歳出は、賃金報償費、旅費、需要費、分担金等、七十五万七千円。事業計画は別表の通りです。



完成した、すばらしい西原小体育館

(4)

華やかに空手の妙……

上地流空手道演武大会終る

糸数館長は十五周年記念行事をなんとか出身の本村で行ない、その行事から入る収益を学校、その他青少年教育関係に役立てられ、この抱負を以前から持っておられ、このたびそれが実現する運びとなったもの…。

午後二時から、西原中学校体育館で本村字翁長出身の糸数盛光氏が館長をつとめる上地流若狭修武館十五周年記念の、上地流空手道演武大会が盛大に行なわれました。

去る四月二七日



演武大会より

昭和50年度事業計画書

西原村婦人会

月	総務部	文化部	生活部	体レク部	その他事業参加
4	定例会				
5	定例会				婦人指導者研修(1次)
6	定例会	赤ちゃん審査			婦人指導者研修(2次) 婦人国内研修(県) 婦人・家庭学級(社教)
7	定例会	婦人主張大会	新生活運動、懇談	バレー大会	婦人指導者研修(3次)
8	定例会		清掃	盆踊り	中頭地区婦人レク研 地区主張大会
9	定例会	研修会		レク研修	県レク大会
10	定例会 子宮ガン検診			各学校運動会への参加	中頭地区家庭教育研修
11	定例会		新生活運動懇談と実施		中頭地区婦人国内研修 婦人運動会(中央)
12	定例会		料理講習 保存食		
1	定例会 事業計画	新年会			
2	定例会 各団体懇談	手芸講習	栄養講座		
3	定例会 反省				

大会当日は、村民多数が参観し、土地流関係者の方々と合わせ、千人余の大観衆となった。

プログラムは四部に分け、第一部補助運動、分解、古武道、第二部、組手、少年演武、第三部、自由組手当身、第四部、応援及び友情演武とそれぞれに熱の入った演武がなされ、つめかけた参観者の拍手と喝采を受けました。

空手の初歩からその神髄にいたるまでの妙技が披露され、今さらながら沖繩の古武道のすばらしさに千余の観衆が魅了されました。

大会後の五月八日に本村庁舎をおとずれた糸数盛光氏は青少年健全育成競技会に役立てて下さいと二〇万円の寄附を宮平村長に手渡しました。また、その場で、村内三学校の西小、坂小、西中のそれぞれの学校長

に学校の備品その他の整備にと、それぞれ二〇万円の寄附が行なわれました。

糸数氏の善意に宮平村長はじめ、三学校の校長も心からの感謝を述べさっそく青少年教育、学校の整備等に役立てる計画とのこと...

告知板

行政相談委員に

新垣良康氏

行政相談委員として活躍しておられた新垣正義氏の任期満了に伴ない去る四月一日付で、行政管理庁から新垣良康氏が行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国の行政に関する苦情や相談を取扱います。

国の仕について、納得できない。どうして良いかわからない。こうしてほしい。等国に対する苦情や相談は気軽に地元の行政相談委員にお申し出ください。取扱いは無料です。相談員の新垣良康氏の住所は、宇兼久一番地、電話一七四七です。

なお、沖繩行政監察事務所行政相談室は、那覇市泉崎一の十の三、琉球新報ビル六階、電話〇七八八一五四一〇一四八です。
・苦情なくして、明るい生活。
行政相談をおおいに利用しましょう。

認するためのものです。
もし、この届を出さないと、引き続き受給資格があっても六月分

以後の児童手当の支払いを受けることができなくなりますから、忘れずに提出して下さい。

児童手当現況届を 6月30日までに

児童手当を受け
ておられる皆さん
児童手当現況届の
時期がきました。
児童手当を受け
ているすべての方
が六月一日から三
〇日の間に、児童
手当現況届を村役
場厚生課で行なっ
て下さい。

この届出は、毎
年一回すべての受
給者が、出さなけ
ればならない届で
受給者の皆さんの
前年の所得の状況
養育の状況など
を、毎年六月一日
の状況について確



十七名の新入職員紹介

村民サービスの拡充を年々押し進めていく村では、昭和五〇年度の新

規採用として、十七名の職員を決定。すでに、四月から各課に配置さ

れ職務について頑張っています。新入職員の氏名、出身地、課名等を次に御紹介します。

昭和50年度新規採用職員

氏名	課名	職名	出身地
平 良 利 夫	企 画	書 記	兼 久
玉 那 覇 力	〃	〃	掛 保 久
郷 清 一	産 業 課	〃	津 花 波
与 那 嶺 勲	建 設 課	技 手	〃
小 橋 川 ヨシ子	西原保育所	保 母	掛 保 久
城 間 政 江	〃	〃	我 謝
小 波 津 京 子	〃	〃	小 波 津
金 城 幸 子	坂田保育所	保母(主任)	安 室
糸 数 史 枝	〃	保 母	翁 長
小 橋 川 悦 子	〃	〃	我 謝
玉 那 覇 光 子	〃	〃	小 那 覇
城 間 初 枝	〃	〃	棚 原
小 波 津 京 子	〃	〃	小 波 津
大 城 る み 子	坂田幼稚園	教 諭	小 橋 川
新 垣 テ ル 子	西原保育所	給 仕	我 謝
金 城 ト ミ 子	坂田保育所	〃	翁 長
伊 波 信 子	坂田保育所	〃	棚 原

六月の行事案内

一日～三〇日

昭和五〇年度固定資産税発布

第一期納期：六月三〇日

第二ク：七月三十一日

第三ク：十二月二十五日

第四ク：昭和五一年二月二八

日

十四日：村畜牛組合総会(村役場)

十五日：第三回少年野球大会

(南西石油グラウンド)

排籠卓球大会(村青連、村

体協共催)

十八日：乳児相談(午後一時～三時

まで受付、村公看室

二十三日：慰霊の日

二十四日～二十五日：児童手当支給

午前十時～午後四時 村役

場ホール

二十五日：三才児健診、午後十二時

村役場ホール

二十六日：ニューカッスル予防注射

(産業課)

二十六日～二十七日：豚予防注射

(丹毒、コレラ)

二十九日：各字対抗野球大会村青連

村体協共催



